

2012年12月5日

## 日本最大級の環境展示会『エコプロダクツ 2012』 セブン&アイ・ホールディングスが出展 ～グループの最新のエコ活動を見て体験できます～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（以下、セブン&アイ、東京都千代田区、代表取締役社長：村田紀敏）は、12月13日（木）～15日（土）に東京ビッグサイトにて開催される日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ 2012」（来場者見込み：18万5千人/入場：無料）に出展いたします。

（出展は2008年以降、今回で5回目となります）

### 記

#### 【出展ブースの概要】

セブン&アイの最新の環境の取り組みをご紹介いたします。今年は「セブン&アイの森」をテーマに、自然を守り育てること、街に住む私たちが自然を守るためにできること、自然と共に生きる豊かな社会づくりにつながることを、楽しく、わかりやすくご紹介をいたします。

「セブン&アイ森林プロジェクト」等の自然環境保全活動の紹介や体験や、電気自動車「コムス」の乗車体験、「ものづくり」が体験できるワークショップに加え、様々な展示物をつかった見学学習も行い、子どもから大人の方まで楽しんでいただける内容となっています。



出展ブースイメージ（東京ビッグサイト 東2ホール）

#### 1. 環境配慮型店舗のセブン-イレブンでの「子ども店長体験ツアー」を実施

##### (1) 商品お届けサービス「セブンらくらくお届け便」の配達を体験

セブン-イレブンでは、2012年7月からスタートしたお届けサービス「セブンらくらくお届け便」を展示・ご紹介します。商品をお届けする超小型電気自動車「コムス」は2012年11月末現在、200台が導入されて活躍しています。

セブン&アイブースでは、「コムス」のドライブシミュレーション体験や「コムス」のCO2削減による環境保全について説明する展示や図解等、楽しく学んでいただく企画をご用意しています。



超小型電気自動車「コムス」

##### (2) 大人気「子ども店長体験ツアー」を実施

セブン-イレブンのユニフォームに着替えて、最新の省エネ・節電設備を揃えた店内機器の取り組み、商品を入れるレジ袋の削減等、環境に配慮した最新情報をご紹介。同時に、子ども店長の体験を通して、「元気なあいさつ」「サービスの心得」等の学校や社会の中でのコミュニケーションの大切さも学んでいただきます。

## 2. 安全で安心な野菜を！広がる循環型農業「セブンファーム」のご紹介

セブンファームは2008年の設立以来、2012年10月までに全国7拠点に拡大している、生産から流通、販売まで地域に密着した循環型農業です。セブン&アイのブースでは、店舗で回収した食品残さを堆肥化し、新たな作物を育て、収穫し、販売するという循環型農業の安全で新鮮な野菜づくりのシステムを学んでいただきます。

なお、本年2012年、環境保全や食の安全に取り組む農業を対象とした農林水産省推奨の「GAP普及大賞」を受賞しています。

## 3. 大手小売業初！「ペットボトル to ペットボトル」リサイクルを体験！

イトーヨーカドー、ヨークベニマル、ヨークマートの各店舗では、独自のペットボトル店頭回収・リサイクルシステムを2012年4月に開始しました。大手小売業初となるこのシステムは、飲料・容器メーカーやリサイクル物流パートナーとの連動した循環型システムで、ペットボトルが再びペットボトルに生まれ変わります。(2012年11月末で141店舗に導入済)

セブン&アイブースでは、ペットボトル本体とキャップの分別作業から自分が投入したペットボトルが粉碎されていく様子を見ることや、米粒程度に粉碎されたペットボトルの素材にも触れることができます。毎日使っているペットボトル容器からエコ体験を身近に感じていただきます。

※ 当事業はペットボトルの店頭回収モデルとして「平成23年度環境省支援事業」への協力をしています。



ペットボトル回収機

## 4. ポノロンと一緒に森の環境活動のご紹介

セブン銀行では2008年より環境教育として「ポノロンの森環境活動」を行っています。セブン&アイブースでは2012年に開催した活動をパネルで展示。また子どもたちに大好評の読み聞かせ絵本「森の戦士ポノロン」のエコプロダクツ特別号の配布やポノロンとの記念撮影を行います。撮影時には子どもたちに好きなボードを選んでもらいポノロンと一緒に環境宣言をしてもらうことができます。



昨年エコプロ会場で行われた写真撮影の様子

## 5. 健全な森林づくり「セブン&アイ森林プロジェクト」のワークショップ

セブン&アイグループでは、2012年6月から日本の森林を育て、木質材の利用を促進している「セブン&アイ森林プロジェクト」に取り組んでいます。

このプロジェクトでは植林活動に限定することなく、健全な森づくりに必要な間伐等の森林整備を行っています。セブン&アイブースでは、実際に間伐を行った木材の展示をはじめ、健全な森林づくりの重要性等を学べます。

また「間伐体験(丸太切り)」や間伐材を材料とした「動物の置き物作り」「おはし作り」のワークショップも開催します。



長野県にある「セブン&アイの森」

## 6. 森林に生息する珍しい昆虫が学べる「九重ふるさと自然学校」での学習体験

大分県九重町にある「九重ふるさと自然学校」は、2007年4月の開校以来、多くの子どもたちに里山の自然や生物の大切さを伝えてきました。

今回のブースでは、九重の里山で見つけた珍しい昆虫標本の紹介や、地中や木の上にいる昆虫を見て学べるコーナー等をご用意しています。見る、触れる等、楽しい体験を通して昆虫の生態や特性を学べるワークショップも開催します。



大分県九重町の様子